

LOCK-N-STITCH JAPAN News Letter(vol.17)



LOCK-N-STITCH JAPAN News Letter(vol.17)

December 2007

LOCK-N-STITCH JAPAN NEWS へようこそ

はじめに

弊社は、特殊ネジを使用して、金属に発生したクラックの修理を行うエンジニアリング企業として活動しております。

今号は『メンテナンス・テクノロジー2007』への来場お礼、LNS工法技術研修と国内修理実績を紹介いたします。

【メンテナンス・テクノロジー2007 来場お礼】

先月、東京ビックサイトで開催されました『メンテナンステクノロジー2007』に出展させて頂き、盛況の内に終わることができました。

弊社は『溶接ではない、全く新しいクラック補修』として出展し、期間中多くの方が弊社ブースにお立ち寄り頂きました。

この場を借りてお礼申し上げます。



【LNS工法技術研修】

弊社工法を広く広め、緊急時などに対応できるように国内外に『サービスステーション化』を図っております。

この目的としては主に下記のような目的がございます。

緊急時の突発的案件に対して、最寄のサービスステーションから作業員を派遣することで、迅速な対応が可能。

自社の保全部やメンテナンス会社で弊社工法(LNS工法)を用いて修理を行うことにより、自社内での修理が可能。

今回は東北地方の船舶メンテナンス会社にて、技術研修を行わせて頂きました。研修者の皆様は真剣に学習及び実技実習に取り組んでおられました。

研修風景



目次: page

メンテナンステクノロジー
2007来場お礼 1

LNS工法技術研修 1

国内修理実績
・天井クレーンブレーキ
ディスク 2

ハイライト:

メンテナンス・テクノロジー
来場お礼

LNS工法技術研修

国内修理実績
・天井クレーンブレーキ
ディスク



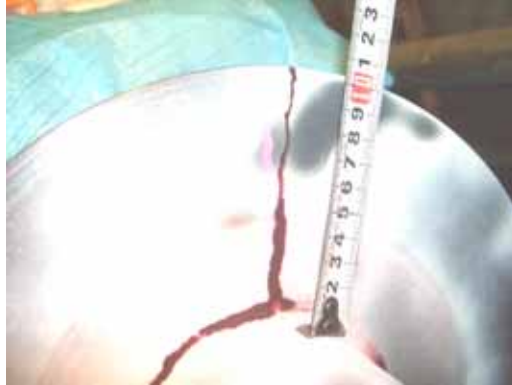
The Art of Crack Repair
& Thread Inserts

国内修理実績紹介

今回は、一般工場の天井にあるクレーンのブレーキディスクの割れの修理をご紹介します。



天井クレーンブレーキ外観



カラーチェック（ディスク割れ）



特殊ピン設置作業



特殊ピンを斜めに設置し、角部を修理



補強材(LOCK)設置



表面仕上後、カラーチェック 施工完了

< 解説 >

本件のようにどこにもあるブレーキディスクでも、現在メーカーは在庫をあまり持っていない状態です。

クレーンを使用しないと生産に影響が出るということから、弊社工法で修理を行いました。

このクレーンは現在も問題なく稼動しております。

あとがき 本年も、ニュースターを最後までご覧頂きありがとうございました。

来年も、弊社の活動の内容や施工実績など、皆様にお知らせして行きたいと考えております。

CASTMASTER™

特殊ネジ
(Cシリーズスティッチング
ピン)の特徴
ねじを締め込む
ことで牽引力が
発生します。
施工箇所には
耐圧力性能を
持たせることが
可能です。
(19.6MPa以上)



LNS LOCK

クロムモリブデン鋼SCM430
に表面処理を施した
もので、クラック部の
補強に使用されま
す。



Full-Torque Insert

ボルトホール補修に使
用されるものです。従来
品に比べ、母材の周囲に拡
散力を生じない為、補修す
る部品の母
材強度を低
下させるこ
となく補修
できます。



The Art of Crack Repair
& Thread Inserts